

平成二十四年四月二十五日提出
質 問 第 一 一 二 号

本年四月三十日の日米首脳会談における野田佳彦内閣総理大臣の環太平洋経済連携協定（TPP）に係る言及に関する質問主意書

提出者 浅野 貴博

本年四月三十日の日米首脳会談における野田佳彦内閣総理大臣の環太平洋経済連携協定（T P

P）に係る言及に関する質問主意書

本年四月三十日、野田佳彦内閣総理大臣は米国においてオバマ大統領と会談する予定であると承知する。
右を踏まえ、質問する。

一 昨年十一月、野田総理は、環太平洋経済連携協定（T P P）交渉参加に向け、情報を収集するための事前協議に入る旨表明している。現時点に至るまで、米国はじめT P P交渉に参加している九か国との協議は既に一巡していると承知するが、我が国の参加に関し、米国はどのようなスタンスを表明しているのか説明されたい。

二 我が国がT P P交渉に参加すべきか否か、野田総理として現時点でどのような見解を有しているか。

三 今次の日米首脳会談において、T P Pは協議の対象に挙げられるか。

四 報道によると、野田総理はもともと今次の会談に臨む前に、我が国としてT P P交渉に参加することを公式に表明し、訪米する意向を有していたが、それを断念したとのことであるが、右は事実か。

五 今次の日米首脳会談において、野田総理は我が国としてT P P交渉に参加するか否かに関し、オバマ大

統領に何らかの説明、言及をする考えはあるか。

六 今次の日米首脳会談において、野田総理は我が国としてTPP交渉に参加することを表明する考えはあるか。

右質問する。